

広報

10/15

2007 October

なりた

No.1109

特集
「市民みんなので支える楽しい子育てのまち」

息もピッタリ

1年生の親子レース「向台DEデビュー」。
お父さん・お母さんと一緒に元気いっぱい
運動会デビューを飾りました。(9月22
日・向台小学校で)

主な内容

健康・福祉まつり————— 10
後利生祭 成田弦まつり————— 18
障がい者相談センターを開設——— 23

「市民みんなで支える 楽しい子育てのまち」 を目指して

市では、次世代育成支援対策推進法に基づき、平成17年度から平成21年度までを前期の計画期間とする「成田市次世代育成支援行動計画」を策定しています。

計画の基本理念は「市民みんなで支える楽しい子育てのまち」。この基本理念を実現するために、子どもと子育て家庭への支援に関連する総合的な施策・事業の展開を図っています。

本号では、子育て支援策を中心に今年度までの計画の主な進捗状況などについてお知らせします。(全体の進捗状況はP.9に)

地域子育て支援センター

なかよしひろば

すべての子育て家庭のために

子ども館2階にある「なかよしひろば」。明るく広々としたスペースにカラフルな遊具や手作り感いっぱいの可愛い品々に囲まれて、親子の笑顔があふれます。

「多いときには日に50組ほどの親子が来るんですよ」と保育士の古関さん。子どもたちの元気な姿とそれを見守るお母さんたちの優しいまなざしが印象的です。

疑問や悩みについて、親同士が互いに情報交換できる「親子間の交流の場」、保育士と看護師が子どもに危険が及ばないか注意深く見守ってくれる「安心して遊べる場」として子育てママたちに好評、同年7月には三里塚コミュニティセンター内に二つ目のひろばが誕生しました。

「核家族の転入世帯が多い」成田という土地柄にもよるのかもしれないですが、誰かに打ち明けたいのに親類や知人が側にいない人が多いようです。そうすると結局、一人で抱えこんでしまう」と古関さん。ほかのスタッフも「少しでも悩みを持つお母さんは、ぜひひろばに遊びに来てほしい」と口をそろえます。

地域子育て支援センター

すべての子育て家庭のための交流の場として、現在、子ども館と三里塚コミュニティセンター内の「なかよしひろば」、赤荻保育園(青空ゆめひろば)、大栄保育園(ひだまり)、宗吾保育園、公津の杜保育園の6カ所に設置。集まりやすい地域の拠点をさらに設置していくことが今後の課題となっています。



くつろいで紙芝居に聞き入る親子。なかよしひろばはホッと一息できる場です

なかよしひろばは、平成17年2月に加良部にオープンした子ども館の2階に常設されました。市の次世代育成支援行動計画では、子育て支援策の中心を担う「地域子育て支援センター」として位置付けられており、午前9時から午後4時30分まで月曜日を除くほぼ毎日開放されています。

「週に1、2回は来ますよ」と笑顔を見せるのは、もうすぐ2児の母となる石川容子さん(不動ヶ岡)。2歳のお子さんが6カ月のときからずっと通っている、なかよしひろばの常連さんです。「最初は子どもに場慣れさせた

子育ては孤独……でも一人で抱えないで

みんなで一緒に「親子であそぼう会」

なかよしひろばでは、参加者みんなが楽しめるように「親子であそぼう会」が定期的に開かれて

います。紙芝居や体操、ゲームなどスタッフが創意工夫を凝らした手作りのミニ・イベントで親子を迎えます。

友人に紹介されて初めて参加したという藤倉史子さん(幸町)は「みんなでわいわいと楽しめました。今日習った体操を自宅でもやりたいですね。また遊びに来ます」と楽しそうに話していました。

ほかにも絵本の読み聞かせや身体測定も行われているので、お目当てのイベントに参加してみたいかがでしょうか。

多様な保育サービスの提供

病児保育室 ゼファイルス

子どもの急な病気で困ったときに

平成16年度に実施したアンケート調査では、子どもが病気で保育園を休んだときの対処方法として「母親が仕事を休んだ」という結果が53%を占めていました。そうした病児回復期の子どもたちのために利用してみたいサービスとして

「専門の設備が整った環境で見てもらいたい」と希望する保護者が多くいました。

このような要望を受けて、今年4月から病児保育室ゼファイルスがスタートしました。

病院に併設なので お願いしました

「子どもが夏かせにかかって、どうしようかと悩みました。いつもなら実家に預かってもらおうのですが、都合がつかず、今朝こちらに電話で申し込みました。

急に依頼だったのに、受け付けてくれた看護師さんや保育士さんがとてもやさしくしてくれて、病院に併設されているので、お医者さんが回診してくれるという安心感もあってお願いしました」と仕事が終わって、お子さんを迎えにきた真野美紀さん(三里塚御料)は利用したきっかけを話してくれました。



看護師から1日の様子を伝えます

「ゼファイルスのことは、保育園にあったチラシで知っ



床暖房も完備した保育室

て登録してあったのですが、これまで利用したことはありませんでした。仕事が終わって直行しましたが、朝より元氣そうに見えて安心。今日一日の様子もくわしく説明してくれましたし、保育室もきれいで、設備も整っているのがいいですね。子どもに病気になるのもうまいわくないのですが、これならまた、困ったときに頼れると思えました」とお子さんの様子に安心したのか、笑顔を見せていました。

お子さんにも保護者にも
安心してもらえるように

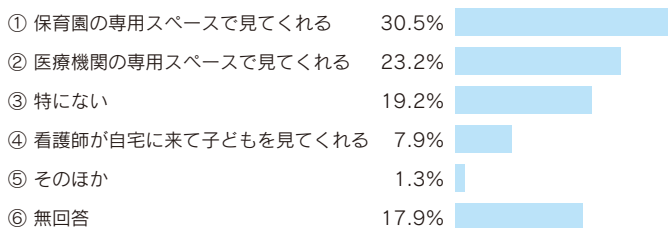
ゼファイルスでは、専属の看護師と保育士が、子どもを預かってくれます。

「初めての場所ということでお母さんもお子さんもお不安だと思います。特に病気なのでなおさらですよね。その不安を取ってあげるのが一番気を使っているところです。自然に家庭で過ごすような雰囲気づくりに心掛けています」とやさしく話す保育士の小倉さん。

「インフルエンザやおたふくかぜにかかったお子さんのための感染症児室も2室用意しています。院長先生も巡回してくれますし、わたしたちスタッフが付きっきりで見えています。お迎えに来たときには、その日の様子を連絡表で説明し、お母さんだけでなく、ほかのご家族にも状態が伝わるようにしています。安全にお預かりしていることを伝えることで、安心感を持ってもらえるよう、心掛けています」と看護師の辰巳さん。

ゼファイルスでは、看護師もあえて白衣でなく、私服で保育に変わっています。そんなところにも、子どもに自然に接する心遣いが感じられました。

病児回復期に利用してみたいサービス



(子育て支援サービスに関するアンケート・平成16年度実施)

保育園

保育園の入園申し込みは毎月行っています。希望する月の前月に、児童家庭課または各保育園に申し込みをしてください。

※毎年4月入所(新年度)の入園受付は、入園の約3カ月前より行われます。くわしくは児童家庭課(☎20・1538)へ。

一時保育

実施場所 松崎(☎26・8289)・吾妻(☎27・5773)・高岡(☎96・0042)・大栄(☎73・3000)の各市立保育園

安心してお預けください

子どもが病気になって、熱があり、食欲がなく、元気がないとき、親ならそばにいてあげたいと思うのは当たり前です。病気のときぐらい、子どもの面倒を見るのは、親の務めだという気持ちもあるでしょう。でも、どうしても仕事を休めない、急な用事ができてしまったということもあります。そんなときは、ぜひ、わたしたちに手伝わせてください。お子さんにとって、お母さん、お父さんに優る看護師はいません。でも、大事な仕事をされているお母さん、お父さんの代わりもいません。お仕事から戻られるまで、わたしたち、なのはなクリニック病児保育室ゼフィルスの医師、看護師、そして保育士



なのはなクリニック
牧瀬 敏裕 医師

が力を合わせて子どもたちをできるだけ安全に、そして快適にお預かりさせていただきます。



感染症児室(2室)は入口も別で安心

なのはなクリニック 病児保育室ゼフィルス

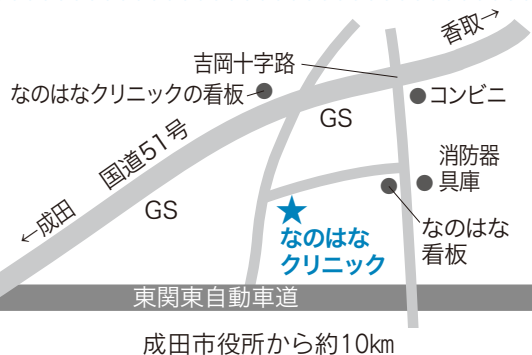
住所 吉岡1342・57
利用方法 事前に登録が必要で
す。登録の受け付けは、なの

はなクリニック、児童家庭課、市内公立保育園で行います。利用するにはゼフィルスに前日まで予約が必要です。急な場合は相談してください
登録用紙配布場所 なのはなクリニック、児童家庭課、市内各保育園、市内各幼稚園、市内各児童ホーム、下総支所福祉課、大栗支所福祉課
開室日時 月～土曜日(金曜日は休み) 午前8時～午後6時(土曜日は午後1時まで)
対象と定員 6カ月児～小学校低学年・10人
保育料 1日3,000円、土曜日・平日6時間まで1,800円
スタッフ 看護師2人、保育士3人、保育助手1人

※保育室の事前見学も随時受け付けています(受け入れ児の状態によりお断りすることも



安心と安全をモットーに、わたしたちが責任を持ってお預かりします(ゼフィルス・スタッフ)



あります)。くわしくは、なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス(☎73・8110)へ。

よび宗吾(☎26・2472)・公津の杜(☎29・6551)・三里塚第一(☎35・0165)・三里塚第二(☎35・0081)・成田(☎22・0856)・つのおえ(☎22・0867)・月かげ(☎96・0531)の各保育園
※予約制です。くわしくは各保育園へ。

休日保育

対象 日曜日に就労している子育て世帯で、市内の保育園に入園している乳幼児
保育日 日曜日
保育時間 午前8時30分～午後3時30分

場所 公津の杜保育園

※利用の際は事前に電話で連絡してください。くわしくは公津の杜保育園(☎29・6551)へ。

児童ホーム

児童ホームは、保護者が就労などにより昼間いない家庭の児童に、適切な遊び・生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的とする施設で、現在市内には14カ所設置されています。※申し込みなどくわしくは児童家庭課(☎20・1538)へ。

なりたファミリー・サポート・センター

できる人が、できるときに できる範囲でお手伝い

なりたファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをしたい人(協力会員)と子育ての手助けをしてほしい人(利用会員)として両方可能な人(両方会員)とで組織され、地域において会員同士で子育てを支援する相互援助活動を行っています。

学校行事のときに助かっています

「授業参観や保護者会で上の子の様子をゆっくり見ることができたら...」と思っていたところ、ファミリー・サポート・センターの記事を見つけ入会しました」と利用会員の工藤さんは入会のきっかけを話します。工藤さんは、小学3年生の女の子と3歳の男の子のお母さん。これまでは、学校に行っても下の子が気になって落ち着いて授業が見られなかったそうです。「協力会員さんはお宅が学校に

近く、明るくおらかな方なので、子どももすぐに懐き、安心して利用することができました。今では、協力会員さんのお宅に行くのを楽しみにしています。大変助かっています」と感想を語ってくれました。

お子さんの成長を見られるのが楽しみ

「特別なことはできませんが、ご家族の希望やお子さんの好みをさりげなく伺いながらお手伝いするように心掛けています」とやさしく話してくれたのは協力会員の長谷川さん。

「活動を通して、お子さんの成長を見られることも楽しみの一つですね。時には感謝のお手紙をもらうこともあります。喜んでくださっていることが実感できて、わたしのほうが幸せをいただいています」。近所に住むお孫さんがよく遊びにくるといふ長谷川さん

は、自分の孫の相手をするような気持ちで、利用会員のお子さんと接しています。

喜びのある活動を目指しています

最後に、コーディネーターの河瀬さんにお話を聞きました。

「入会した会員さんに喜んでもらえたとき、わたしたちは本当にうれしく思います。わたし自身も実家が遠く、子育て中は不安でした。あの時ファミリー・サポート・センターが成田にあつたらどんなに助かったことかと思えます。すぐに利用しなくても安心のために会員登録している人も大勢いらっしゃいます。成田で子育てをしている方が、安心して働き、子育てができる。そして支えるほうにとつても子どもからたくさんエネルギーと幸せをもらえる。そんな『お互いに喜びのある活動』になることを目指しています」。



出会いの場を兼ねて、会員同士の交流会も開催

そのほかの 地域での子育て支援

保育園開放

子育て中の親と子のふれあいを応援するために保育園を開放しています。

対象 市内在住で保育園・幼稚園に入園していない乳幼児

開放日 月々金曜日(祝日・年末年始を除く)予約の必要はありません

場所と時間 赤荻保育園(☎24・0752) 午前9時〜午後0時15分、大栄保育園(☎73・3000) 午前9時30分〜午後4時30分、宗吾保育園(☎26・2472) 午前9時〜午後4時、公津の杜保育園(☎29・6551) 午前9時30分〜午後3時

※そのほかの保育園でも園開放を行っています。

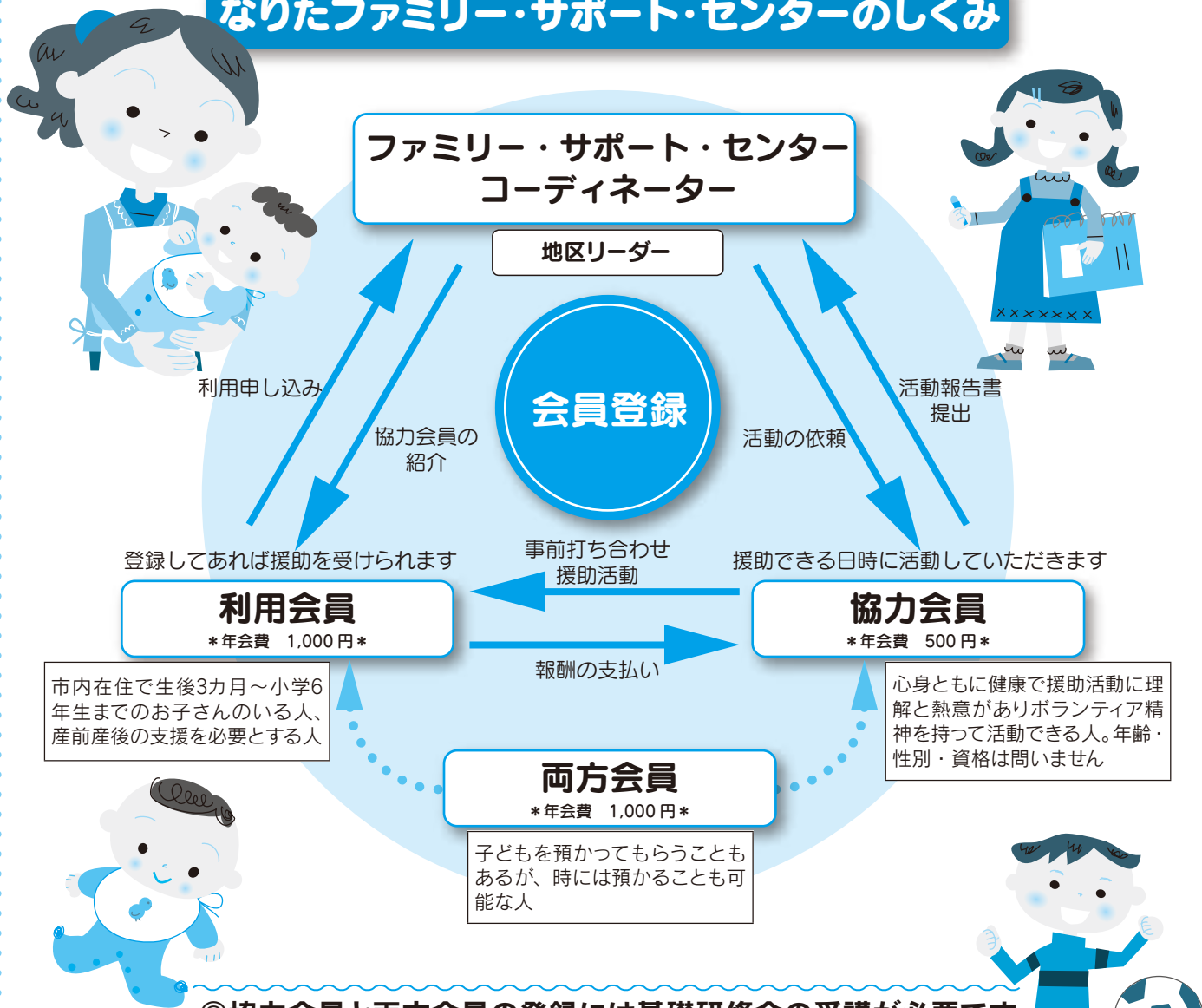
地区保健推進員の活動

遠山・下総・大栄の3地区では、保健推進員が中心となり、小さな子どもがいる人たちが一緒に遊んだり話をしたりしながら、楽しい時間を過ごせる機会を提供しています。

「遠山ミルキーキッズ」

日時 毎月第2水曜日(1月・

なりたファミリー・サポート・センターのしくみ



◎協力会員と両方会員の登録には基礎研修会の受講が必要です

活動内容

- 保育園・幼稚園・児童ホームなどの送迎
- 開始時間までまたは終了後の預かり
- 休日などの臨時的預かり
- 産前・産後の家事支援
- そのほか育児のサポートを必要としている場合

料金

区分	金額
午前8時～午後 7時	1時間あたり700円
午前6時～午前 8時 午後7時～午後10時	1時間あたり800円

入会説明会

毎月11日と21日に保健福祉館で説明会を開催しています

※事前に予約が必要です

※子どもを宿泊で預かることはできません
※病児保育はしていません

※活動時間は午前6時～午後10時

- 8月は休み(午前9時30分～11時30分)
- 場所 三里塚御料共同利用施設
- 問い合わせ先 健康増進課 (☎ 27・1111)
- 〔下総ちびっ子広場〕
- 日時 毎月1回 午前9時30分～11時
- 場所 保健福祉館下総分館
- 問い合わせ先 下総分館 (☎ 96・1108)
- 〔大栄地区すこやかサークル〕
- 日時 毎月第2火曜日(1月・8月は休み) 午前9時30分～11時30分
- 場所 保健福祉館大栄分館
- 問い合わせ先 大栄分館 (☎ 73・6881)
- ※くわしくは各問い合わせ先へ。
- 憩いの間
- 下総地域福祉センター内に、乳幼児と保護者が自由に遊べ、交流が図れるふれあいの場としてオープンしています。
- 日時 毎月第4木曜日 午前9時～正午
- 場所 下総地域福祉センター
- 「憩いの間」
- ※くわしくは市社会福祉協議会
- 下総事務所 (☎ 96・0523)

子どもを虐待から守るための5カ条

- 1 「おかしい」と感じたら迷わず連絡(通告)(通告は義務=権利)
- 2 「しつけのつもり…」は言い訳(子どもの立場で判断)
- 3 一人で抱え込まない(あなたにできることから即実行)
- 4 親の立場より子どもの立場(子どもの命が最優先)
- 5 虐待はあなたの周りでも起こりうる(特別なことではない)

児童虐待防止

周囲の人の「気付き」から始まる

虐待防止

子どもの健全な成長に悪影響を及ぼすばかりでなく、時として子どもの大切な命を奪うことすらある「児童虐待」。それは子どもにとって一番身近な「家庭」で発生しています。虐待から子どもを守るためには、周囲の人たちが、虐待にいち早く気付き、救いの手を差し延べることに。そして何よりも、虐待を未然に防ぐために子育て家庭へのサポートが必要です。

市内の児童虐待相談状況

全国の児童相談所へ寄せられた相談件数は年々増加の一途をたどっています。本市も例外ではなく、平成12年度に144件だった相談も18年度には724件と、およそ5倍にも増加しています。

相談件数増加の要因の一つとして、核家族化や都市化により祖父母や地域とのつながりが希薄になり、家庭での養育力の不足が挙げられます。また、周囲の人たちの児童虐待に対する「気付き」が増え

ていることも、相談件数増加の大きな要因と考えられます。

「こんなこと」気付き！

では、どういったことから「虐待かも?」と考えればよいのでしょうか。「あれっ、おかしいな」と次のようなことに気付いたら虐待を疑ってみてください。

■子どもの様子

- 不自然な外傷がある
 - 衣服や身体がいつも汚い
 - いつも空腹で、ガツガツ食べる
 - 夜遅くまで遊んでいる
 - 傷や家族の話に不自然な点がある
 - 夜、何時間も外に出されている
 - 顔を伺い、おどおどしている
 - 凍りついたような眼である
- 保護者の状況
- 夫婦や家族の仲が悪く、近所で孤立している
 - 他者の意見に耳を傾けない
 - 攻撃的になりやすい、かっとなりやすい

- 小さな子どもを置いたまま、しょっちゅう外出している
- 健康や経済面で子育てが負担になっている
- 体罰を容認している

通告(連絡・相談)は

わたしたちの義務です

法律では、虐待を発見したり虐待を疑ったりした人は、市町村や児童相談所に通告しなければならぬことになっていきます。「通告」というと難しく思われるかもしれませんが「心配な状況に気付いたときに、市役所などに連絡・相談して、子どもの安全を確認してもらおうこと」だと考えてください。

通告した人の名前などがほかに漏れることは絶対にありませんのでご安心ください。

あなたからの通告が、子どもたちを虐待から守るきっかけになります。ぜひ、ご協力をお願いします。

【相談窓口】

家庭児童相談室(児童家庭課内)

☎20・1538・月～金曜日 午前9時～午後4時

子ども110番

☎23・5110(虐待専用電話) 月～金曜日 午前9時～午後4時



ためらわずに相談を(家庭児童相談室)

(夜間・休日は市役所代表電話番号22・1111)
ヤングテレホン(県警察少年センター)

☎0120・783497・月～金曜日 午前8時30分～午後5時
子ども家庭110番(中央児童相談所)

☎043・252・1152・月～金曜日 午前9時～午後8時
☎043・253・4104・土・日曜日、祝日 午前9時～午後5時

※昼夜を問わず、子どもの生命に危険が生じる場合には、まず警察に連絡し、子どもの安全を確保してください。くわしくは児童家庭課(☎20・1538)へ。

成田市次世代育成支援行動計画進ちよく状況

目指すは「市民みんなで支える
楽しい子育てのまち」

市では、平成17年度～21年度を前期の計画期間とする「成田市次世代育成支援行動計画」を策定し、安心して子どもを産み、子育てしやすい環境を作るための取り組みを行っています。

基本理念は「市民みんなですえ楽しい子育てのまち」。この基本理念の実現のため、7つの基本目標を掲げ、子どもと子育て家庭への総合的な支援を行います。

平成18年度の
主な進ちよく状況

目標1
地域における子育ての支援

- 公津の杜保育園がオープン。一時保育・休日保育も開始
- 平成19年4月から病児保育を実施(4・5ページ参照)
- 不登校児童生徒の学校復帰を目的とする教育支援センターに、担当指導主事を配置し学校

訪問や家庭訪問による不登校児童生徒の相談を実施

- 子ども館でのイベントを月2回程度開催。オカリナ教室など、ボランティアによる講座も一年を通して実施

○ 平成19年度より「子育てサポート隊を」なりたファミリー・サポート・センター」と変更。サブリダーを3人配置しサービスの充実を図る(7ページ参照)

目標2
母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進

- 乳幼児医療費助成の助成対象年齢を4歳未満から小学校就学前までに拡大し、入院および通院に助成
- 保健福祉館で実施している「こころの健康相談」で、医師のほかにカウンセラーを導入
- 母親学級などで、妊娠期から生涯にわたっての食育を啓発

○ 栄養士を学校に派遣し、給食指導を通して食育学習を実施

目標3
子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

○ 子どもの居場所づくり推進事業「成田わくわくひろば」を11地区で実施。さまざまな体験事業を学校や地域が連携し実施

目標4・6
子育てを支援する生活環境の整備・子どもの安全確保

- 下総・大栄地区の小中学校および新設の公津の杜小学校に、学校情報配信システムを導入し、市内40小中学校で運用。保護者などへ、不審者情報などを配信
- 平成19年4月には美郷台小学校にも導入
- 市内全域の防犯巡回パトロー

目標5
職業生活と家庭生活との両立の推進

ルに加え、下校時間に通学路防犯パトロールを開始



○ 児童家庭課・健康増進課・教育委員会・北総地区少年センターによる、虐待に対するネットワークを整備し連絡体制を強化。また虐待の未然防止のため、年3回程度ケース会議を開催

○ 公津の杜児童ホームがオープン。平成19年4月には美郷台児童ホームがオープン

目標7
要支援児童への対応等やきめ細やかな取組の推進

※成田市次世代育成支援行動計画および平成18年度までの進ちよく状況については児童家庭課ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sosiki/jido/index.html>)に公表いたします。くわしくは同課(☎20-1-538)へ。

ドキドキ・
ワクワクの
体験をしよう

健康・福祉まつり

10月20日(土)
21日(日)

木々の葉が赤や黄に色づき、秋色に包まれた保健福祉館で「第6回健康・福祉まつり」が開催されます。健康づくりや福祉について、学習や体験ができる2日間。家族そろってご来場ください。

大勢の参加者でにぎわう保健福祉館

「健康チェック・脳年齢チェック」で、高齢者に多い転倒の要因である足指力(下肢筋力)の測定や、腹囲測定によるメタボリックシンドロームの危険度を測定することができます。一度チェックし



あなたは大丈夫?
ドキドキ健康チェック

保健福祉館は、各種検診や相談・健康教室など、赤ちゃんからお年寄りまで皆さんの健康づくりや地域福祉の拠点として利用されています。この保健福祉館を会場に、10月20日(土)・21日(日)の2日間「第6回健康・福祉まつり」が開催されます。多彩なイベントに参加して、ドキドキ・ワクワクな体験をしてみませんか。

てみてはいかがですか。

そのほか、葉の相談、歯科相談、聴力測定・補聴器相談(21日のみ)などのコーナーもありますので、気になる人は気軽にどうぞ。

ちびっ子に大人気!
ワイワイ体験コーナー

芝生広場には、ロードトレイン・フワフワランドが設置され、ちびっ子の遊びが盛りだくさん。食べ物や飲み物のお店も並び、2日間にぎわいます。楽しく遊んだ後に立ち寄ってみませんか。

そのほか、館内では親子そば打ち教室や人形劇などが行われます。

※くわしくは実行委員会事務局(社会福祉協議会内・☎27-17755)へ。



屋外にはさまざまなお店が

健康づくり講演会

日時=10月21日(日) 午後1時30分~4時

会場=保健福祉館多目的ホール

テーマと講師=「メタボリックシンドロームの光と影」松尾哲さん(成田赤十字病院糖尿病代謝内科部長)、「気がつけばメタボリックシンドローム」石井國男さん(千葉県立衛生短期大学准教授)

参加費=無料

※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

メンタルヘルスフェア

日時=10月20日(土) 午後1時30分~3時30分

会場=保健福祉館多目的ホール

テーマ=「精神障害者を地域で支える新しい試み」
講師=佐竹直子さん(国立精神・神経センター 国府台病院精神科医師)

参加費=無料

※くわしくは障がい者福祉課(☎20-1539)へ。

公民館まつり2007

市内13カ所の公民館で活動しているサークルが、日ごろの成果を発表する「公民館まつり」。子どもからお年寄りまでみんなが楽しめるイベントが盛りだくさんの3日間です。

期日＝11月2日(金)・3日(土・祝)・4日(日) 会場＝中央公民館

展示の部 (午前9時～午後9時、最終日は午後4時まで)

書道、俳句、川柳、ペン習字、創作粘土、レザークラフト、絵手紙、文集、水彩画、日本画、押し花、染色、季節の草花の描画、エコ・プロジェクトに関するパネル展示、陶芸、生け花、子育てに関する情報交換・体操の紹介、蒔絵、木彫り、パッチワーク、マクラメ、切手、写真、表装、子供絵話、水墨画、手描き染、シャドーボックス、竹工芸、ちぎり絵、編み物、篆刻、和紙折り紙

販売の部 (午前9時～午後5時)

2日/手作り作品(3日も)、赤飯・パウンドケーキ(3日も)、パン・ワッフル・クッキー(3日・4日も)
3日/バザー、玄米餅・玄米手作り弁当・コンニャクの田楽・ケーキとお茶セット、手打ちそば実演(4日も)、弁当・ケーキ(4日も)、焼き芋・草花(4日も)、わたあめ・ポップコーン(4日も)
4日/陶芸作品、カレーライス

発表とアトラクションの部 (屋外広場は雨天時は中止)

2日/講堂(午前9時30分～午後4時)フォークダンス、手品、コーラス、銭太鼓、民謡、詩吟、詩舞、ウクレレ/和室(午前9時30分～午後8時)矯正体操、琴、着付け、詩舞/視聴覚室(午前10時30分～午後0時30分)大正琴/屋外広場(午前11時～午後3時)フォークダンス、詩吟、ハーモニカ

3日/講堂(午前9時30分～午後8時30分)親子リトミック、レク&ステップ、箏曲、オカリナ、弦楽・管楽、三味線、民謡、手話ダンス、詩吟、カラオケ、マジック、日本舞踊、舞踊、コーラス、踊り、ヨサコイ、フラダンス、太鼓、尺八、吟詠、沖縄舞踊、太極拳、ウクレレ、ソシアルダンス/和室(午前9時～午後8時)ヨガ、茶道/視聴覚室(午後2時～4時)オカリナ、ハワイアン音楽/屋外広場(午前11時～午後3時30分)佐原囃子、手品、組おどり、カラオケ、エアロビクスダンス

4日/講堂(午前9時30分～午後8時)日本舞踊、フラダンス、クラシック音楽、フォークダンス、女声コーラス、カラオケ、踊り、気功、民族音楽、ハーモニカ、オカリナ、ハワイアンバンド、朗読、ジャズ、ソシアルダンス/和室(午前10時～午後8時)お茶会、囲碁対局/視聴覚室(午前10時～午後4時30分)ギター、マンドリン、クラシックギター/屋外広場(午前10時～午後3時30分)カラオケ、踊り、フラダンス、手品、沖縄舞踊、日本舞踊、花笠踊り、ウクレレ、下座

※くわしくは中央公民館(☎27-5911)へ。



総合的な学習の時間

久住フェスタに向けて

各学校が創意工夫を生かして「生きる力」の育成を目指し実施している総合的な学習の時間。久住中では2年生16人、3年生7人が7月の成田祇園祭でも演奏している花崎町の別府さん、関根さんの指導を受け、祭り囃子の演奏に取り組んでいます。練習している曲は佐原囃子の大杉あんば、八木節くずし。練習の成果は今年20日に行われる文化祭「久住フェスタ」での本番で披露されます。



本番に向けて全員で音合わせ



気迫がピンピン伝わってきます

小学生相撲大会

子ども力士が勢ぞろい

市相撲場で9月24日、小学生相撲大会が行われ、会場が応援団の歓声に包まれました。団体の部で優勝した成田小Aチームは決勝戦で美郷台小と対戦。先鋒・二陣が次々と敗れ、もう後がなくなった中堅戦から怒とうの3連勝で見事に栄冠を手にしました。大将の6年生桑田展行さんは「プレッシャーは感じなかった。かなり自信があった」と堂々と語ってくれました。

ニュースポーツフェスタIN成田

気軽にできるスポーツを通じて

記録に挑戦できるチャレンジザゲームをはじめ、7種類のニュースポーツなどの体験ができる「ニュースポーツフェスタ」が9月23日、市体育館で行われました。これは市民がいつでも気軽にできるニュースポーツを体験する機会の充実を図ることを目的としていて、どのスポーツも初心者からでも十分楽しめるもの。約170人の参加者はそれぞれ自分が体験したいコーナーで指導者からルールの説明やコツを教わりながら、スポーツの秋を満喫していました。



オープニングを飾ったフォークダンスのデモンストレーション

巨大なボールを相手に

大栄地区で盛んだったニュースポーツ・ヘルスバレーボールの使用球が生産中止(現在は他社で再開)となったことに伴い、新たに成田市を中心に開発・生産された「グランドバレーボール」。その真新しいボールを使っての初めての大会「成田市長杯・グランドバレーボール大会」が9月23日、市体育館で行われました。グランドバレーボールは、2~5回のタッチで相手コートに返せばよく、ボールも軽くて大きいので、競技に慣れると白熱したラリーが楽しめるスポーツです。参加した選手たちは、ラグビーボール型をした巨大なボール相手に奮闘し、思う存分汗を流していました。



ラリーの応酬に会場内は熱気ムンムン



シニア教養講座受講生によるハーモニカの発表に合わせて、会場内から自然に歌声が

いつまでもお元気で

今年市内で70歳以上の人は14,156人。うち855人が喜寿(77歳)を、302人が米寿(88歳)を迎えられました。皆様のご長寿をお祝いして9月15日・16日、国際文化会館で「成田市敬老会」が行われました。両日とも小学生による発表やシルバーいきいき作品展入賞者の表彰などに続き、芸能発表会が行われ、会場を訪れた皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

開校して初めての運動会

晴天に恵まれ、絶好の運動会日和となった9月15日、市内各地の小学校で運動会が行われました。今年開校した美郷台小では、先生やPTAの皆さんが、直前まで大道具や会場の準備に奔走。早朝から子どもたちが元気いっぱい競技や応援を繰り広げていました。



低学年が参加した玉入れ「こりゃ玉ラン」

戸籍の届け出

こんなときは こんな手続きを

戸籍は、日本人の出生から死亡までの身分関係を登録し公証するものです。

戸籍を見れば、夫婦・親子・兄弟姉妹などの関係を確認することができます。

手続きは市民課・下総支所住民課、大栄支所住民課の窓口で

子どもが生まれたとき、結婚・離婚をするとき、家族が亡くなったときなどは、下表のとおり市民課または下総・大栄支所住民課へ届け出てください。

遠山分室、赤坂分室では受け付けていませんのでご注意ください。

届け出から戸籍が出来上がるまでは、1週間程度かかります。

届け出をするときは

次のことに注意してください

出生届

子どもの名に用いることができるのは、常用漢字・人名用漢字

ひらがな、カタカナです。

死亡届

使用する火葬場を決めてから届け出てください。

婚姻届

届書に証人2人(成人ならどなたでも構いません)の署名・押印が必要です。未成年者が婚姻の届け出をするときは、父母の同意書が必要です。

離婚届

協議離婚のときは、届書に証人2人(成人ならどなたでも構いません)の署名・押印が必要です。

離婚後も婚姻中の氏を称するときは、離婚後3カ月以内に「離婚の際に称していた氏を称する届」の届け出が必要です。

本人確認をします

婚姻届・離婚届・養子縁組届・養子縁届提出の際には、届け出にきた人の本人確認をさせていただきます。

届け出	届出期間	届出人	届出場所	必要なもの
出生届	生まれた日から14日以内	父と母	出生地、子の本籍地または届出人の所在地の市区町村役場	医師または助産師の出生証明書、母子健康手帳、印鑑(届出人)
死亡届	死亡の事実を知った日から7日以内	親族、同居者、家主・地主・家屋管理人・土地管理人	死亡地、死亡者の本籍地または届出人の所在地の市区町村役場	医師の死亡診断書または死体検案書、印鑑(届出人)
婚姻届	届け出をしたときから効力が発生	夫・妻となる人	夫・妻の本籍地または所在地の市区町村役場	戸籍謄本1通ずつ、印鑑(夫、妻各1本、一方は旧姓)
離婚届	(協議離婚)	届出をしたときから効力が発生	夫妻の本籍地または所在地の市区町村役場	戸籍謄本1通、印鑑(夫、妻各1本)
	(裁判離婚)	調停成立または審判・判決確定の日から10日以内	夫妻の本籍地または届出人の所在地の市区町村役場	戸籍謄本1通、調停調書の謄本または審判・判決書の謄本と確定証明書、印鑑(届出人)

確認方法として、運転免許証や

パスポートなどの提示をお願いしていますが、これらの証明書がない場合には、届け出を受理した後本人あてに届け出があった旨を通知することで本人確認とします。

休日などの届け出は

閉庁日などの取り扱い時間外の戸籍届け出は、守衛室でお預かりして翌開庁日に市民課でお預かり受理となります。受理日は守衛室でお預かりした日となります。

第8回特別弔慰金

**請求期限は
3月31日です**

戦没者などの死亡当時の遺族で、平成17年4月1日の時点で、公務扶助料、遺族年金などを受けられない場合、特別弔慰金が支給されます。まだ請求していない人は、次の請求窓口へ問い合わせの上、請求してください。

給付内容 額面40万円・10年償還の記名国債

請求期限 平成20年3月31日(月)

請求窓口 社会福祉課(市役所議

会棟1階)

※くわしくは同課(☎20・153

6)へ。

不法投棄の防止

土地の適正な管理が大切です

道路や個人の土地に家電製品や家庭ごみ、建築廃材などの不法投棄が後を絶ちません。市では、不法投棄監視員や職員によるパトロールを行い、不法投棄の防止に努めています。

また、不法投棄の多い場所には監視カメラの設置や警備会社による夜間パトロールを行うなど、監視体制の強化を図っています。

不法投棄を防止するには、地域の皆さんの目で不審者・不審車両などを監視することや土地所有者の皆さんが草を刈ったり、空き地に柵を設けるなど適正な管理をすることが大切です。

不法投棄を発見したら環境対策

市長日誌

(9月16日～30日)

- 16日 成田市敬老会(八生・中郷・久住・遠山・ニュータウン・下総地区)
- 18日 千葉県ゆうあいピックソフトボール選手権大会兼千葉県障害者スポーツ大会ソフトボール競技の部
- 19日 成田山新勝寺献茶式
- 20日 印旛健康福祉センター運営協議会
- 21日 青年海外協力隊表敬訪問
国民体育大会出場選手成田市社行会市議会閉会
- 22日 明治大学・成田社会人大学フィールドワーク全体懇親会
- 23日 成田市少年野球連盟成田ライオンズ旗杯争奪秋季大会
聖徳大学附属第三幼稚園運動会
ニュースポーツフェスタIN成田
成田市長杯グランドノレーボール大会
- 24日 豊住地区運動会
- 28日 産業まつり実行委員会
(仮称)公津の杜複合施設整備第2回地元説明会
- 29日 成田市フォークダンス祭
江戸天下祭
- 30日 国際市民フェスティバル2007
フォーラム・イン・ナリタ



団体出場選手を激励する小泉市長

課へ連絡をお願いします。
※くわしくは環境対策課(☎20-1532)へ。

教育資金に利子補給

「国の教育ローン」を受けている人に

市では「国の教育ローン」の融資を受けて高校・大学などに入学または在学している人や、その親族を対象に在学期間中(最長7年間)の利子の半額を補給します。

利子補給条件は金融機関から「国の教育ローン」の融資を受け、次の2つの条件に該当する人

①市内に1年以上住んでいる人

②市税を完納している人

利子補給の期間は交付決定された月から在学期間(留年した年数は除く)

申請に必要なもの(返済予定表、住民票(世帯全員が記入されたもの)、市税納税証明書、印鑑、在学または入学を証明できるもの)

※くわしくは教育総務課(☎20-1580)へ。

リサイクル団体

登録は随時受け付けています

市では、ごみの減量化と再資源化を図るため、リサイクル運動を推進しています。今年度も、子ども会や自治会など156団体がリサイクル活動を行っています。団体の登録は、次のとおり随時受け付けています。

対象は区、自治会、子ども会、老人会、小・中学校PTA、そ

のほか地域住民で構成された営利を目的としない団体

奨励金(市内の一般家庭から集めた資源物1kg当たり10円)

資源物(紙類、繊維類、びん類、缶類、金属類、ペットボトルのみ下総・大栄地区は除く)

※申し込みはクリーン推進課(☎20-1530)または下総支所生活環境課(☎96-1116)、大栄支所生活環境課(☎73-8062)へ。

ビン・カンのごみの出し方

キャップをはずして分別してください

ビン・カンは、ごみ処理施設で機械や作業員の手により、選別され資源化されています。キャップが付いたまま排出されると選別作業に支障をきたし、中身がこぼれた場合は機械の管理上や衛生上も好ましくありません。

キャップ付きのビンやカンは、キャップなどをはずして、中身を空にしてから水で中を軽くすいで「ビン・カン・ガラス」(赤色の指定袋)へ、王冠・金属キャップは「金物・陶磁器類」(黄色の指定袋)へ、プラスチックキャップは「ビニール・プラスチック類」(白

キャップは材質により

「金物・陶磁器類」

黄袋

「ビニール・プラスチック類」

白袋

「ビン・カン・ガラス」は中を空にし、軽くすすいで

赤袋

色の指定袋)へそれぞれ分別してください。

下総・大栄地区の

「ビン・カン」のごみの出し方

キャップなどをはずして、中身を空にしてから水で中を軽くすすいで「ビン・カン」(黄色の指定袋)へ、王冠・金属キャップは「不燃ゴミ」(赤色の指定袋)へ、プラスチックキャップは「可燃ゴミ」(緑色の指定袋)へそれぞれ分別してください。

※くわしくはクリーン推進課(☎20-1530)へ。

今月の納税

- ①市・県民税(第3期分)
- ②国民健康保険税(第4期分)
- ③介護保険料(第4期分)

納期はいずれも10月16日(火)～31日(水)です。

※くわしくは①税務課(☎20-1513)②保険年金課(☎20-1526)③介護保険課(☎20-1545)へ。

納期内の納付にご協力をお願いします。

成田市まちづくり茶論

会議録を公開しています

8月24日、市役所で第2回成田市まちづくり茶論が開催されました。今回は「学校を取り巻く諸問題」をテーマに、成田市PTA連絡協議会の皆さんを招いて意見交換を行いました。



活発な意見交換の場として

意見交換の詳細については市民支援課ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sosiki/shien/shien/index.html>)および行政資料室で会議録を公開しています。ぜひご覧ください。

今後の実施予定日とテーマ

- 11月22日(木)：「放課後子どもプランについて」
- 1月24日(木)：「ごみの減量化などについて」
- 2月21日(木)：「独り暮らし高齢者の見守りネットワークと介護予防事業について」

対象：3人以上15人以下の市民グループ

※申し込みは開催予定日の前月末までに直接市役所2階市民支援課へ。くわしくは同課(☎20-1507)へ。

年末調整などの説明会

法人と個人の白色申告者を対象に

法人および個人の白色申告者を対象に、平成19年分の年末調整・法定調書および給与支払報告書の提出について次のとおり説明会を開催します。
個人青色申告者については、12

月に青色申告決算説明会を予定しています。
期日：11月20日(火)

時間：①午前10時から(午前9時30分開場)、②午後1時30分から(午後1時開場)

会場：保健福祉館多目的ホール
※くわしくは成田税務署法人課税第二部門(☎28-5151)または市税務課(☎20-1513)へ。

樹木の剪定

所有者は適切な管理を

敷地から道路上へ伸びた樹木の枝が車道や歩道を覆っている光景がよく見受けられます。

車道や歩道に伸びた枝は、車の運転や自転車・歩行者の通行の妨げとなり、思わぬ事故を引き起こす場合があります。

伸び過ぎた枝は剪定したり刈り込むなど、所有者は適正な管理をお願いします。

剪定した枝はごみ収集袋(燃やせるごみ)に入れて集積所へ出しましょう。

※くわしくは道路維持課(☎20-1551)へ。

「(仮称)公津の杜複合施設基本計画」に関するパブリックコメント

皆さんの意見を公表します

「(仮称)公津の杜複合施設基本計画」の策定にあたり実施したパブリックコメントの結果の概要について報告します。

意見募集期間＝7月20日(金)～8月20日(月)

実施方法＝広報なりた7月15日号および市民支援課ホームページへの募集記事の掲載、閲覧場所へのポスター掲示

提出された意見＝総数25通(うち、①郵送3通②FAX4通③電子メール2通④応募フォーム5通⑤窓口持参11通)

主な意見の内容＝ホールや付帯設備について、運営について、防音について、駐車場について、子ども交流について

提出された意見と、意見に対する市の回答については、市民支援課のホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sosiki/shien/shien/index.html>)または市民支援課窓口(市役所2階)、行政資料室(市役所1階)にある資料をご覧ください。

「公民館まつり」と「産業まつり」で意見募集

公津の杜複合施設についてのパネル展示を行い、皆さんの意見を募集します。

○ 公民館まつり(中央公民館内)
日時＝11月3日(土・祝)・4日(日) 午前10時～午後3時

○ 産業まつり(国際文化会館内)
日時＝11月17日(土)・18日(日) 午前10時～午後3時

※くわしくは市民支援課(☎20-1507)へ。

心の健康、応援します

困りごと・悩みごと相談室

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

毎日の生活の中で、疑問に思っていること、誰かに相談したいと思っていることはありませんか。市などでは、そんなあなたの要望に応え、各種相談を行います。相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日ごろ感じている疑問や悩みを解消してみてはいかがでしょうか。



相談日

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談 (離婚・相続・相隣関係・金銭貸借・売買など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室	市民支援課市民相談室 ☎20-1507 ※裁判所で係争中の事件は除きます。法律相談11月分の予約は10月31日(水)午前8時30分から受け付けます。
法律相談 (予約制・市内在住の人)	水曜日	13:00～16:00	〃	
もめごと・なやみごと・苦情相談(人権・行政相談)	10月15日(月)	10:00～15:00	市役所2階201会議室	
外国人相談(英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語)	10月26日(金)	13:00～16:00	〃	
税務相談	10月16日(火)	10:00～15:00	市役所2階市民相談室	
不動産相談	10月16日(火)	10:00～12:00	市役所2階201会議室	
市民よろず相談	10月20日(土)	13:00～16:00	イオンモール成田	県行政書士会印旛支部 作田義美さん(☎23-3286)
税務支援センター(予約制)	10月24日(水)	10:00～15:00	県税理士会成田支部 (飯田町157-4)	県税理士会成田支部 ☎28-0931
司法書士法律相談	10月17日(水)	18:00～20:00	保健福祉館	県司法書士会佐倉支部 石井滋さん(☎20-1810)
女性就業(内職)相談 (来所前に要電話)	水・金曜日	10:00～16:00	市役所2階女性就業相談室	商工課 ☎22-1111内線2728
高齢者職業相談	月～金曜日	8:30～17:00	市役所2階高齢者職業相談室	商工課 ☎22-1111内線2729
消費生活相談	月～金曜日	10:00～16:00	消費生活センター(市役所2階)	消費生活センター ☎23-1161
年金相談	水曜日	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課☎20-1526
交通事故相談	11月 6日(火)	10:00～15:00	市役所4階402会議室	交通防犯課☎20-1527
心配ごと相談	木曜日	10:00～15:00	保健福祉館	社会福祉協議会 ☎27-7755
	11月 9日(金)	10:00～15:00	下総地域福祉センター	
	10月19日(金)	10:00～15:00	大栄地域福祉センター	
酒害相談	10月18日(木)	9:00～12:00	保健福祉館	〃
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:00	市役所1階家庭児童相談室	児童家庭課☎20-1538
健康体力相談	11月 6日(火)	9:00～12:00	市体育館	市体育館☎26-7251
就学相談(予約制)	月～金曜日	9:00～17:30	成田市教育センター	教育センター☎20-2922
教育相談(予約制)	火曜日	9:00～16:00	〃	〃
教育相談(不登校相談も)	月～金曜日	9:00～17:00	成田市ふれあいる一む21	教育相談室☎22-5100

age Board

国内外のクラシックカーが成田に 「ラ・フェスタ・ミッレミア2007」

期間＝10月13日(土)～16日(火)
市内スタンプポイントと日時
○日本自動車大学校・16日 午前9時50分～10時30分ごろ
○成田山交通安全祈禱殿・16日 午前10時30分～11時45分ごろ
※くわしくは観光プロモーション課(☎20-1540)へ。

伊能歌舞伎 「第9回定期公演」

日時＝11月18日(日) 午前10時～午後3時30分
会場＝大栄公民館ホール
演目＝「奥州安達ヶ原」二段目・三段目、子ども歌舞伎「白波五人男」
※入場料は無料です。10月16日(火)～23日(火)に生涯学習課(市役所5階)、下総支所総務課、大栄公民館で「座席指定券」を配布します(1人5枚まで・全席指定)。くわしくは生涯学習課文化振興室(☎20-1534)へ。

アクセサリと人の物語 「八街市郷土資料館企画展」

昔の宝石にはどのようなものがあるでしょう。成田市南羽鳥中 岫^{なかのこき}第1遺跡や木挽崎古墳群など、印旛沼周辺地域の遺物が展示されます。
開催日時＝10月30日(火)～12月22日(土) 午前9時～午後4時
入館料＝無料
※くわしくは八街市郷土資料館(☎043-443-1726、月曜日・祝日は休館)へ。

豊住地区 みんないきいき 「生きがいセミナー」

期日＝10月27日(土)
会場と時間・内容
○豊住中学校…午前9時30分～11時30分・文化祭「豊陵祭」訪問
○豊住公民館…午後1時～3時15分・健康ミニ講座、健康体操、サークル発表(大正琴、フラダンス)
参加費＝無料
※くわしくは中央公民館(☎27-5911)へ。

企画展を開催します 「下総歴史民俗資料館」

企画展「下総・青柳家の資料にみる成田の近世・近代史」を開催します。
開催日時＝10月23日(火)～平成20年1月27日(日) 午前9時～午後4時30分
入館料＝無料
※くわしくは下総歴史民俗資料館(☎96-0080、月曜日は休館)へ。

不要品情報コーナー

《譲ります》

有償○製図台のドラフター○テレビ
○職業用ミシン

無償○レンジ台(木目)○テレビ

《探しています》

有償○職業用または工業用ミシン○耕運機○スクーター○キャンピングカー○カヤック○電子ピアノ

無償○車いす○花器○ビデオデッキ(ベータ)○ガスレンジ○ビーチテーブル○自動洗濯機

※くわしくはリサイクルプラザ(☎36-1000、月曜日・祝日は休館)へ。

表参道と西参道を舞台に 「御利生祭 成田弦まつり」

毎年、成田の秋のイベントとして開催している御利生祭 成田弦まつりは、お不動様のご利益を再現し、そのご加護に感謝しつつ、さらにご利益をいただけるようにと祈願する行事です。弦楽器の響演を中心に、門前成田寄席(落語)などさまざまなイベントが行われます。

日時＝10月20日(土)・21日(日) 午前11時～午後6時(21日は午後5時まで)

会場＝表参道(成田山門前～JR成田駅前)、西参道(薬師堂～幸町交差点前)

主な内容＝成田山奉納津軽三味線大演奏(新勝寺本堂前、20日のみ)、弦の響演(成田山参道特設ステージ)、門前成田寄席(落語)、抽選会、踊りつがれた成田のをどり、参道各商店会即売会など

【交通規制が行われます】

期間中、会場では交通規制が行われます。車で来場の際はご注意ください。新勝寺参道沿いの駐車場は、すべてイベント会場となります。

※開催時間や内容は変更になる場合があります。くわしくは御利生祭実行委員会事務局(成田商工会議所内・☎22-2101)へ。





お知らせ

健やかな成長おめでとう 「合同ひもとき祝い」

対象＝平成20年4月に小学校に入学する児童(平成13年4月2日～14年4月1日生まれ)

日時と会場

地区	期日と開始時間	会場
三里塚	10月23日(火) 午前10時	三里塚小
八生	10月25日(木) 午前10時	八生小
東	10月30日(火) 午前10時	東小
久住一 久住二 中郷	10月31日(水) 午前10時	久住 公民館
本城	10月31日(水) 午前10時	本城小
平成	11月7日(水) 午前10時	平成小
遠山	11月8日(木) 午前10時	遠山小
橋賀台 吾妻 玉造 神宮寺	11月11日(日) 午前9時30分	玉造小
向台 加良部 新山 中台	11月11日(日) 午前11時	中台小
豊住	11月14日(水) 午前10時	豊住小
公津	11月14日(水) 午前10時	公津小
公津の杜	11月15日(木) 午前10時	公津の杜 小
美郷台	11月15日(木) 午前10時	美郷台小
成田	11月15日(木) 午前10時	成田小
滑河 小御門 名木 高岡	11月25日(日) 午前10時	下総 公民館
大須賀 桜田 前林 津富浦 川上	11月25日(日) 午前10時	大栄 公民館

※対象者には開催通知を送付しました。
くわしくは生涯学習課(☎20-1583)へ。

下水道排水設備の 「工事責任技術者試験」

試験日＝平成20年2月3日(日)
会場＝千葉市内指定会場(申込者に後日通知)

受験資格＝下水道排水設備工事に関する一定の経験年数(修学歴・職歴により異なる)などを有する人

申込用紙配布期間と場所＝10月15日(月)～11月2日(金)(土・日曜日を除く)・成田市下水道課(市役所5階)、日本下水道協会千葉県支部事務局(千葉市下水道総務課内)

申込方法＝11月1日(木)・2日(金)に申込用紙に必要事項を書いて成田市下水道課へ

※くわしくは同課(☎20-1553)へ。

市外転出者にも送ります 「成人式の案内状」

市では、平成20年1月14日(月・祝)に成人式(昭和62年4月2日～63年4月1日生まれの人)を行います。

学校や勤務の都合で、本人が市外に住所を移している場合でも出席できます。該当する人には案内状を送りますので、11月30日(金)までに生涯学習課へご連絡ください。

※くわしくは同課(☎20-1583)へ。

掘り出しものを見つけよう 「リサイクル製品の販売」

受付日時＝10月27日(土)～11月1日(木)
午前9時～午後5時

会場＝リサイクルプラザ

対象＝市内に住み品物を持ち帰ることができる人(希望者には建物1階までの運送を有料で行います)

価格＝5,000円以内

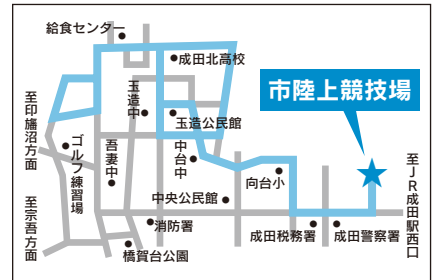
申込方法＝リサイクルプラザに備え付けの申込用紙に必要事項を書いて提出。応募者多数の場合は抽選とし当選者にはがきで通知します

※申し込みの無かった品物は抽選後に即売します。家庭で不要になった家具類で利用できるものがありましたら随時受け付けていますのでご連絡ください。くわしくはリサイクルプラザ(☎36-1000、月曜日は休館)へ。

成田POPラン大会開催に伴う 「交通規制」

成田ニュータウンおよびその周辺道路を利用して、成田POPラン大会が開催されます。当日は下図のとおり交通規制が行われますのでご協力をお願いします。

日時＝11月4日(日) 午前10時～正午



※くわしくは生涯スポーツ課(☎20-1584)へ。



催し物

県立富里特別支援学校 「文化祭」

日時＝11月17日(土) 午前9時30分～午後2時

会場＝県立富里特別支援学校(富里市)
内容＝舞台発表(劇・VTR)、作品展示、ゲーム、体験アトラクションなど
※くわしくは同校(☎92-2100)へ。

成田山新勝寺と宗吾霊堂で 「菊花大会」

成田山新勝寺(釈迦堂前など)

期間＝10月20日(土)～11月15日(木)

展示＝鉢物・盆栽・懸崖けんがいなど

宗吾霊堂

期間＝10月16日(火)～11月16日(金)

展示＝鉢物・懸崖など

※くわしくは観光プロモーション課(☎20-1540)へ。



多種多様な菊花を展示

age Board

高齢者の再就職を目指す 「シルバー人材センター」

調理補助技能講習会

期間＝10月22日(月)～26日(金)(全5回)

会場＝成田国際福祉専門学校(郷部)

対象＝市内に住む60歳代の人

申込方法＝10月18日(木)(必着)までに、往復はがきに講習名・返信先・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を書いて(社)成田市シルバー人材センター(〒286-0813 飯岡47-1)へ

造園補助技能講習会

日時＝11月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)(全4回) 午前9時30分～午後3時30分

会場＝中央公民館第1・2サークル室

対象＝市内に住む60～65歳の人

申込方法＝10月25日(木)までに電話で(社)成田市シルバー人材センターへ

定員＝各20人(応募者多数は抽選)

参加費＝無料

※くわしくは同センター(☎36-6161)へ。



能力を生かして活躍してみませんか

県立旭高等技術専門校で 「平成20年度入学生」

募集科と訓練期間

○NC機械加工科(コンピュータ支援設計 および工作機械を活用し、精密部品を作る。校内訓練と企業訓練)・1年間

○自動車整備科・2年間

募集期間＝10月24日(水)～11月19日(月)

応募資格＝高卒以上の人など

選考日と科目＝11月29日(木)・学科(国語・数学)、面接

資料請求方法＝返信用切手(200円)を同封し、住所・氏名・希望する科を書いて県立旭高等技術専門校(〒289-2505 旭市鎌数5146)へ

※くわしくは同校(☎0479-62-2508)へ。

16ミリ映写機を使いこなす 「操作技術講習会」

期日＝10月27日(土) 午前10時～午後4時

会場＝大栄公民館研修室

定員と参加費＝15人(先着順)・無料

※申し込みは視聴覚サービスセンター(☎27-2533、月曜日は休館)へ。

成田の文化・歴史を学ぶ 「市史講座」

日時＝11月10日(土) 午後2時～4時

会場＝市立図書館2階集会所

テーマ＝近世成田における俳諧事情

講師＝加藤定彦さん(立教大学教授)

定員と参加費＝70人(先着順)・無料

※申し込みは午前9時30分から市立図書館(☎27-4646、月曜日・祝日は休館)へ。

甲種防火管理者の 「資格取得講習会」

日時＝12月6日(木)・7日(金) 午前9時～午後5時

会場＝国際文化会館小ホール

定員＝130人(先着順)

参加費＝6,000円(教材費)

申込方法＝日本防火協会ホームページ(<http://www.n-bouka.or.jp>)、県消防設備協会(千葉市中央区)、市消防本部予防課(市役所地下1階)・各消防署にある受講申込書に必要事項を書いて、11月8日(木)～26日(月)に直接またはFAXで県消防設備協会(FAX043-268-7118)へ

※くわしくは市消防本部予防課(☎20-1591)へ。

守るチカラ。救うチカラ。 「陸上自衛隊生徒」

応募資格＝中卒(見込みを含む)で17歳未満の人

受付期間＝11月1日(木)～1月8日(火)

試験日

○1次…1月12日(土)

○2次…1月25日(金)～28日(月)の指定された日

身分など＝修学年限4年。卒業時3等陸曹として採用されます

※くわしくは自衛隊成田地域事務所(☎22-6275)へ。

美味しいフォーラム・いんばの畜産 「畜産物美味しい探検隊」

日時＝11月22日(木) 午前10時～午後3時

集合場所＝印旛合同庁舎、京成佐倉駅北口、JR佐倉駅北口(集合時間は後日お知らせします)

会場＝印旛管内畜産関係施設(佐倉市)

定員＝40人(応募者多数は抽選)

参加費＝1,000円(昼食代含む)

申込方法＝11月2日(金)(必着)までに、往復はがき(申し込みは1人1回、1枚に4人まで)に住所・氏名・電話番号・希望集合場所を書いて印旛農林振興センター地域振興課(〒285-0026 佐倉市錦木仲田町8-1)へ

※くわしくは同課(☎043-483-1128)へ。

伝統料理に挑戦しよう 「太巻き寿司講習会」

期日＝①11月8日(木)②11月21日(水)③12月6日(木)

時間＝午前9時30分～午後2時

会場＝①・②中央公民館調理室、③遠山公民館調理室

対象と定員＝市内在住または在勤の成人・各20人(応募者多数は抽選)

参加費＝1,200円(材料費)

持ち物＝三角巾、エプロン、巻き簾

申込方法＝10月31日(水)までに、はがきに住所・氏名・電話番号・希望日を書いて農政課(〒286-8585 花崎町760)へ

※くわしくは同課(☎20-1541)へ。

さわやかな汗を流そう 「ソフトテニス教室」

期日＝11月10日・17日・24日、12月1日の土曜日(全4回)

コースと時間

○初級者の部…午後3時～5時

○中級者の部…午後5時～7時

会場＝中台テニスコート

対象＝小学5年生以上の初級者から中級者

参加費＝無料

※ラケット・シューズを持参してください。申し込みは11月7日(水)までに生涯スポーツ課(☎20-1584)へ。



募集

全12kmを踏破しよう 「七福神巡りスタンプラリー」

七福神がまつられている下総地区の6寺院(昌福寺・龍正院・乗願寺・常福寺・眞城院・楽満寺)と成田ゆめ牧場の7カ所を巡ります。文化や自然に触れながら文化の秋を満喫しませんか。

日時=11月3日(土・祝) 午前8時から(少雨決行)

集合場所=成田市東商工会下総支所(高岡)

参加費=無料

※申し込みは10月26日(金)までに同支所(☎96-2839)へ。



成田の文化財を間近で(龍正院・仁王門)

歴史の街 成東を歩く 「関東デイ・ウォーキング」

期日=11月22日(木)

集合時間と場所=午前7時45分・市相撲場駐車場

コース=成東城跡公園など

対象=健康で脚力に自信のある人

定員=80人(応募者多数は抽選)

参加費=3,000円(交通費・保険料)

申込方法=11月9日(金)(必着)までに、往復はがき(1枚に1人)に住所・氏名・年齢・電話番号を書いて生涯スポーツ課(〒286-8585 花崎町760)へ

※当日は動きやすい服装でお越しください。くわしくは同課(☎20-1584)へ。

文化の秋だからこそ 「秋の博物館めぐり」

期日=11月11日(日)

時間=午前8時~午後5時

コース=北茨城市漁業歴史資料館、茨城県天心記念五浦美術館、野口雨情記念館(北茨城市)

定員=40人(応募者多数は抽選)

参加費=5,000円(入館料、昼食・バス代)

申込方法=10月26日(金)(当日消印有効)までに、往復はがき(1枚2人まで)に返信先・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて生涯学習課文化振興室(〒286-8585 花崎町760)へ

※くわしくは同室(☎20-1534)へ。

国際社会課程と緑地環境課程 「明治大学・成田社会人大学公開講座」

国際社会課程

広報なりた10月1日号に掲載したテーマと講師が変更になりました。

日時=10月27日(土) 午後2時~4時

テーマ=奪われるアフリカの地下資源-ダイヤモンド-

講師=吉田敦さん(海外投融資情報財団特別研究員)

緑地環境課程

環境破壊がわたしたちの生活にどのような影響をもたらすのかを考えていきます。

日時=11月10日(土) 午前10時~正午

テーマ=これからの私たちの生活-自然にやさしい生活のあり方-

講師=長澤弘さん(明治大学名誉教授)

会場=市役所6階大会議室

※参加費は無料です。申し込み状況により、机が用意できない場合がありますのでご了承ください。申し込みは生涯学習課(☎20-1583 FAX22-4494 Eメールshogaku@city.narita.chiba.jp まなび&ボランティアサイト <http://www.genki365.com/narita>)へ。

緑道はバイク禁止

緑道は歩行者と自転車の専用道路です。バイクの乗り入れは禁止です。絶対によめましょう。

まずは身近なことから 「環境シンポジウム2007千葉会議」

地球温暖化防止に理解を深め、目指すはストップ温暖化!

プレシンポジウム

日時=11月4日(日) 午前10時~午後3時30分

会場=日本大学生産工学部津田沼キャンパス(習志野市)

内容=風力発電・地球温暖化防止・環境教育などの発表とディベート

メインシンポジウム

日時=11月18日(日) 午前10時~午後3時30分

会場=千葉大学西千葉キャンパス社会文化科学研究科棟(千葉市稲毛区)

内容=市民と産・官・学による地球温暖化防止やごみ問題の講演と発表

参加費=500円

申込方法=行事名・氏名・電話番号・参加希望人数をFAXまたはEメールで環境シンポジウム千葉会議実行委員会(FAX047-336-3785 Eメールchibakaigi@hotmail.com)へ

※くわしくは同委員会(☎090-3049-9335 URL <http://www.cit.nihon-u.ac.jp/chibakaigi>)へ。

子どもたちの願いを受け止めて 「水辺の風景画コンクール作品展」

小中学生が水を題材にし、きれいになってほしいという願いを込めて描いた「水辺の風景画」を展示します。

日時=10月24日(水)~28日(日) 午前10時~午後6時(最終日は午後3時まで)

会場=佐倉市立美術館

※入場料は無料です。くわしくは(財)印旛沼環境基金(☎043-485-0397)へ。

礼儀作法も学べます 「初心者向け着物着付け教室」

日時=11月9日・16日・30日、12月7日・14日の金曜日(全5回) 午後1時30分~3時30分

会場=加良部公民館

対象と定員=成人女性・10人(先着順)

※参加費は無料です。申し込みは午前9時~午後5時に加良部公民館(☎28-7961、月曜日・祝日は休館)へ。

and Welfare

保健インフォメーション

このコーナーの会場は保健福祉館です。問い合わせは健康増進課(☎27-1111)または保健福祉館下総分館(☎96-1108)・大栄分館(☎73-6881)へ。電話やFAX(27-1114)で健康に関する相談なども受け付けています。

*相談や検診の日程は、医師の都合により変更となる場合があります。

▼一般健康相談	期日	時間	相談を受ける人	
健康相談(医師は予約制)	10月17日(水)・31日(水) *31日は大栄分館で実施	午後1時15分～1時45分	医師・保健師・歯科衛生士・栄養士	
歯の健康相談	11月 7日(水)	午後1時30分～2時30分	歯科医師・歯科衛生士	
こころの健康相談(予約制)	10月24日(水)	午後1時30分から	カウンセラー・保健師	
	11月14日(水)		精神科医師・保健師	
▼乳幼児健診・相談	期日	受付時間	対象	▼成人検診・女性の検診
4カ月児育児相談	10月30日(火)	午前9時～9時30分	平成19年 6月生まれ	期日と会場(成…成人検診、女…女性の検診) 10月15日(月) 保健福祉館(成) 16日(火) 八生公民館(成) 11月12日(月) 保健福祉館(女) 13日(火) 保健福祉館(成) 15日(木) 保健福祉館(成・女) 16日(金) 保健福祉館(成・女) 19日(月) 保健福祉館(成・女)
10カ月児育児相談	10月31日(水)		平成18年12月生まれ	
1歳6カ月児健診	11月 1日(木)	午後1時～1時30分	平成18年 4月生まれ	
3歳児健診	10月25日(木)	午後1時～1時30分	平成16年 4月生まれ	
2歳児歯科健診	11月 8日(木)		平成17年 4月生まれ	
からだの発達相談(予約制)	11月29日(木)	午後1時30分から	身体・運動面など体の発達に心配のある乳幼児	
こころの発達相談(予約制)	11月 8日(木)	午後1時30分から	心理発達に心配のある乳幼児	

●**母親学級(予約制)**…主に初めて母親になる人が対象

●**パパマクラス(予約制)**…妊婦とその家族が対象

※日時など詳しくは健康増進課へ。

●**新生児訪問**…生後28日以内の赤ちゃんが対象

※希望する人は新生児連絡票(母子健康手帳別冊1)を健康増進課へ送付。

●**ポリオの予防接種**…生後3～90カ月未満の乳幼児が対象

期日=11月2日(金)・5日(月) 受付時間=午後1時15分～2時

※問診票と母子健康手帳を持参。

献血にご協力ください

期日=10月23日(火)

会場と時間=大成建設…午前10時～11時30分、保健福祉館下総分館…午後1時30分～4時

急病診療所

☎27-1116/赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

診療科目	診療日	診療時間
内科 小児科	毎日	午後7時～午後11時
外科	日曜日・祝日	午前10時～午後5時
歯科	日曜日・祝日	午前10時～午後5時 午後7時～午後11時



※来診前に電話で症状を連絡してください。健康保険証を忘れずに。

日曜祝日診療機関

都合により休診する場合があります。来診前に電話で問い合わせてください。
成田病院(押畑・☎22-1500)
藤倉クリニック(幸町・☎22-1158)
聖マリア記念病院(取香・☎32-0711)
ひらの内科(ウイング土屋・☎23-8070)
大田クリニック
(午後1時まで・ウイング土屋・☎23-2100)
なのはなクリニック(午前中・吉岡・☎49-0533)

保育園開放日

保育園名	電話番号	期日	保育園名	電話番号	期日
*松崎	26-8282	10/19(金)・11/2(金)・16(金)	赤荻	24-0752	毎日 (土・日・祝日を除く)
中台	27-9023	10/17(水)・11/7(水)・21(水)	*大栄	73-3000	
新山	28-2527	10/18(木)・11/1(木)・15(木)	*宗吾	26-2472	一時保育のみ
長沼	37-0005	10/26(金)・11/9(金)	*公津の杜	29-6551	
加良部	26-3010	10/16(火)・11/6(火)・20(火)	*月かげ	96-0531	
玉造	26-8889	10/25(木)・11/8(木)・22(木)	*三里塚第一	35-0165	
*吾妻	27-5773	10/24(水)・11/14(水)・28(水)	*三里塚第二	35-0081	
橋賀台	28-0676	10/23(火)・11/13(火)・27(火)	*成田	22-0856	
*高岡	96-0042	10/24(水)・11/14(水)・28(水)	*つのぶえ	22-0867	
小御門	96-2362	10/18(木)・11/1(木)・15(木)			

このコーナーの問い合わせは各保育園か児童家庭課(☎20-1538)へ。赤荻・大栄・宗吾・公津の杜保育園以外は予約が必要です。

*は一時保育あり(要予約)

時間=午前10時～11時(赤荻は午前9時～午後0時15分、大栄は午前9時30分～午後4時30分、宗吾は午前9時～午後4時、公津の杜は午前9時30分～午後3時、月かげは午前9時30分～11時)

予防接種

計画的に受けましょう

市では生後2カ月を過ぎたお子さんに予防接種の問診票つづりを郵送しています。予防接種はそれぞれ対象年齢が違いますので、つづりの注意事項などをよく読んで、体調を整えて受けましょう。問診票がない場合、対象年齢を過ぎてしまった場合などは相談してください。

就学前に受ける接種(対象年齢)

- BCG(生後～6カ月未満)…結核を予防します。対象年齢が短いので、初めに受けることをお勧めします(生後3カ月からが適当です)
- 三種混合(生後3～90カ月未満)…百日ぜき・ジフテリア・破傷風を予防します。BCG接種後4週間以上あければ接種できます
- ポリオ(生後3～90カ月未満)…集団接種で行います。会場や日程は問診票つづり同封の予定表や「わが家の健康づくりカレンダー」「広報なりた」などで確認してください
- 麻しん風しん混合(Ⅰ期：生後12～24カ月未満、Ⅱ期：小学校就学前年度)…1歳を過ぎたら早めに受けてください。麻しん・風しんどちらかにかかった場合はかかっていないほうの予防接種を行います
- 日本脳炎Ⅰ期(満3歳～90カ月未満)…現在、積極的な接種はお勧めしていません。ただし、流行地へ渡航する場合など、日本脳炎に感染する恐れが高く、本人またはその保護者が希望する場合は医師と相談し同意書を記入したうえで接種を受けることができます

就学後に受ける接種(対象年齢)

- 対象年齢になる誕生日の翌月に問診票を郵送します。
- 三種混合Ⅱ期(11～13歳未満)
 - 日本脳炎Ⅱ期(9～13歳未満)
- ※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

市外からの転入者

妊婦や保護者は健康増進課へ

健康増進課では母親学級や育児相談・各種健診・予防接種・乳幼児医療費の助成など、各種母子保健サービスを行っています。

市外から成田市へ転入してきた妊婦や乳幼児の保護者には、成田市のこれらのサービスについての説明や、妊婦・乳児健康診査受診票、予防接種問診票の発行を行います。母子健康手帳を持参の上、保健福祉館、保健福祉館下総分館・大栄分館へお越しください。

※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

女性のための健康相談

気になることがあるときに

印旛保健所成田支所などで、女性を対象に女性医師などによる心や体の悩みや不安についての健康相談を行います。相談は無料・予約制ですので、気になることがあるときにご利用ください。

印旛保健所成田支所

期日＝10月16日(火)、2月19日(火)

時間＝午後1時15分～3時

会場＝印旛保健所成田支所(加良部、10月16日は保健福祉館で行います)

相談員＝産婦人科女医

印旛保健所

期日と相談員

- 偶数月第1火曜日…産婦人科女医
 - 毎月第3木曜日…心療内科女医(一部変更あり)
 - 奇数月第2金曜日…助産師
- 時間＝午後1時15分～3時
会場＝印旛保健所(佐倉市)

※申し込みは印旛保健所地域保健福祉課(☎043-483-1443)へ。

ことばの相談室

希望する人は問い合わせを

市では、ことばの発達や発音の誤り、^{きつ}吃音などで心配のある市内に住んでいる就学前のお子さんを対象に、相談・訓練などを行っています。

※予約制です。希望する人は健康増進課(☎27-1111)へ。

障がい者相談支援事業

相談センターを開設しました

市では10月1日から、地域で生活する障がいのある人やその保護者・介護者などのための相談窓口を開設しました。地域で生活していくために必要な助言や相談などを無料で行いますので、ご利用ください。

名称＝成田市障がい者相談センター

時間＝午前9時～午後7時

休業日＝水曜日・第4日曜日・祝日・年末年始

場所＝保健福祉館内

電話番号＝27-1106

業務内容＝福祉サービスの利用援助、権利擁護のための必要な援助、公営住宅や賃貸住宅への入居の支援などについての助言や相談

※くわしくは障がい者福祉課(☎20-1539)へ。



第20回腎臓病を考える会

一緒に考えてみませんか

日時＝10月28日(日) 午後1時～4時

会場＝千葉市文化交流プラザ(旧称・ばるるプラザ千葉)

内容と講師

- 講演「慢性腎臓病(CKD)について」～しのびよる循環器病の危険因子～…小川真さん(千葉大学医学部付属病院腎臓内科長)
- 講演「糖尿病治療としての腎移植、脾、脾島移植」～糖尿病合併症を防ぐには～…剣持敬さん(千葉東病院臨床研究センター長)

○医療相談会・患者の体験談

定員と参加費＝180人(先着順)・無料

※くわしくはNPO法人千葉県腎臓病協議会(☎043-256-4661)へ。

このコーナーでは長年、市内の小・中学校で教職にあつた蛭田光城さんが市立図書館発行の「成田のむかし」に執筆した成田の昔の暮らしの様子を掲載していきます。

たきぎし取り

文

蛭田光城
ひるたみつぎ

絵 野上和彦

※【薪(たきぎ・まき)】

燃料として使用する木(枝を含む)や木材、木材の廃材などのこと。木は水分を多く含んでいるため、乾燥させ使用します。

おじいさん、おばあさんと、山へたきぎを取りに行きました。

山へ着くと、おじいさんは大きな鎌で、松の木の下の枯草を刈り始めました。

おばあさんは、わらの先の方を縄にして、二本結び付けて、りゅつ綱を作っています。

ほくは山の下の清水を汲みに行きました。帰ってみると、山の窪地に火がたいてあります。

おばあさんが、たき火の中へ餅と芋をいれてくれました。

おじいさんは、長いさおの先へ小さな鎌を結び付け、枯れた松の枝を落とします。枝

の根本へ、「ヤツ」とばかりに鎌の切り込みを付け、枝の先の方をグイッと引つ張ります。

枝はバキーンと音をひびかせて落ちてきます。

枯れ枝の次は、青い枝も落としました。

おばあさんは刈つてある枯草や落ちている松葉を、熊手で集めています。見ているうちに、うず高い小山が出来ました。

「一服やつか」おじいさんの声がしました。

三人はたき火を囲んで座りました。

おばあさんが餅と芋を出してくれました。芋を二つに折ると、黄色の小口から、白い

湯気が出ておいしそうです。餅は醤油をつけただけだけど、山で食う味は格別でした。

おじいさんとおばあさんは、りゅつ綱の上へ青い松の枝を乗せました。少しうず高くなつたなどと思うと、その上へ青い松葉を乗せ、りゅつ綱で二か所しばりました。そして

両方の端を、熊手でチョン、チョンとつつきます。

それできれいな束になりました。しばらくすると松葉の束が、たくさん出来上がりま

した。

こうやって、昔は一年分のたきぎを採つたそうです。こうして木の枝を払うことで、

木も成長するんだそうです。

木も成長するんだそうです。

編集後記

子育てを象徴するような、笑顔あふれる写真を求めて小学校の運動会へ。500枚ほどシャッターを押し、楽しい・うれしい・悔しい、いろいろな表情が撮れました。中でも1年生の親子レースは、笑顔の宝箱。元気いっぱいの子もたちと、ちょっと照れくさそうな親たち。表紙はその中から息がピッタリと合った1枚を選びました。



成田市役所本庁舎(行政棟、議会棟、消防本部、成田消防署)はISO14001の認証登録を受けています。

平成19年10月15日号 No.1109 | 成田市のホームページ <http://www.city.narita.chiba.jp>

